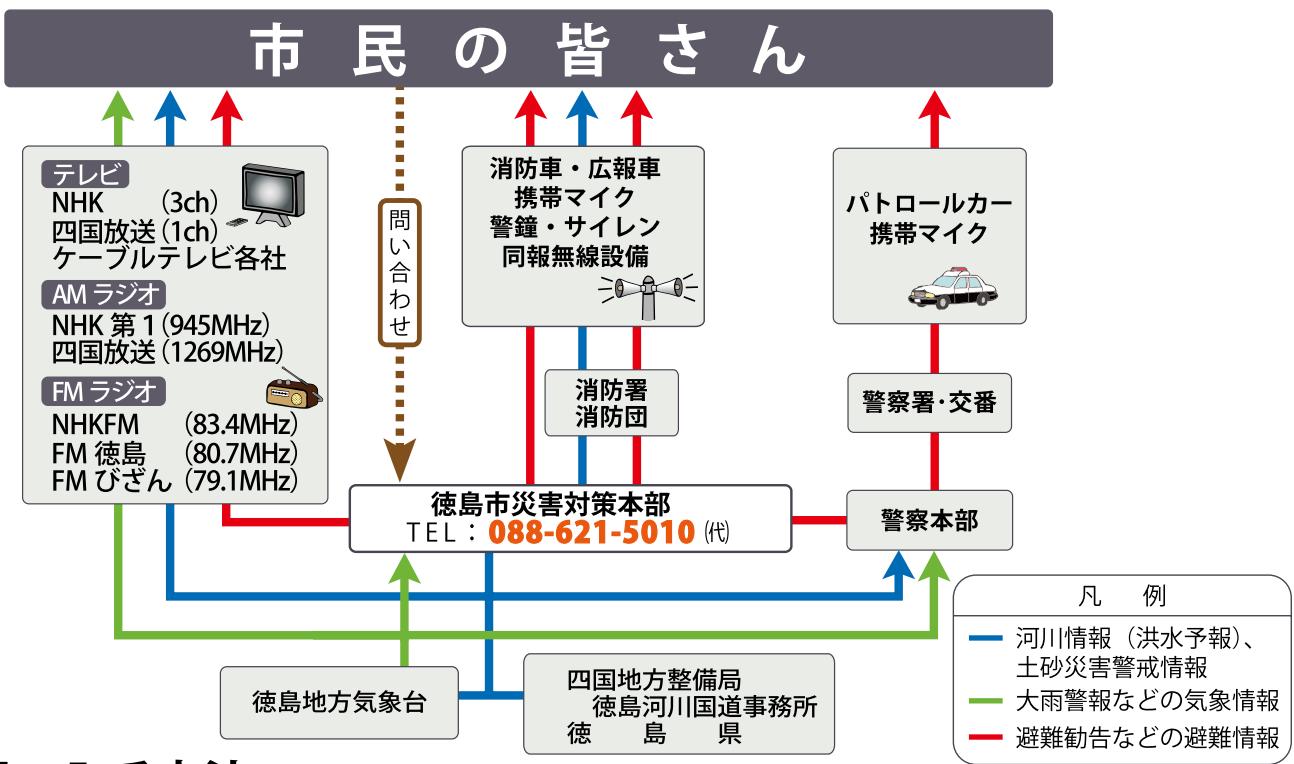


### 3 災害情報

災害発生の危険性が高まったときや避難が必要な場合には、気象情報、河川情報、避難情報といった様々な情報が発信されます。

特に、台風・暴風雨時には雨戸を閉め切って災害情報が伝わりにくい状況も予想されます。重要な情報を逃がさないよう、また正しい情報を自分から集め、早めの避難を心がけましょう。

#### 情報伝達の流れ



#### 情報の入手方法

インターネットや携帯電話から気象情報、河川情報が入手できます。

【入手できる情報】	【入手先】	すだちくんメール
<ul style="list-style-type: none"><li>○吉野川、旧吉野川、今切川の河川水位情報</li><li>○全国・四国のレーダー雨量</li><li>○現在の河川カメラ映像</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○国土交通省 徳島河川国道事務所ホームページ <a href="http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/">http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/</a></li></ul> <p>【携帯電話から入手できる河川情報】</p> <p>サイト：国土交通省河川局 「川の防災情報」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・吉野川、旧吉野川、今切川の河川水位・雨量</li><li>・全国・四国のレーダー雨量</li></ul>  <p>QRコード</p>	<p>徳島県が提供する「すだちくんメール」に登録すると、あなたの携帯電話で次の情報をメール受信できます（項目を選べます）。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○気象警報</li><li>○地震情報</li><li>○津波情報</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>○気象情報 (気象注意報、警報、台風情報)</li><li>○全国の雨量レーダー (6時間前から6時間後まで)</li><li>○地震情報</li><li>○津波情報 など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○徳島地方気象台ホームページ <a href="http://www.jma-net.go.jp/tokushima/">http://www.jma-net.go.jp/tokushima/</a></li></ul>	<p>このほか、「すだちくんメール」登録者同士がグループ登録を行うことで、震度5強以上の地震が発生した際に、安否情報を共有できます。</p> <p>詳しくはこちらから（登録にはパソコンが必要です）。</p> <p><a href="http://ourtokushima.jp">http://ourtokushima.jp</a></p>
<ul style="list-style-type: none"><li>○鮎喰川、園瀬川、勝浦川、飯尾川の河川水位・雨量情報</li><li>○道路の通行規制情報</li><li>○土砂災害警戒情報</li><li>○災害発生時の県内の被害情報など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○徳島県ホームページ「安心とくしま」 <a href="http://anshin.pref.tokushima.jp/">http://anshin.pref.tokushima.jp/</a></li></ul>	

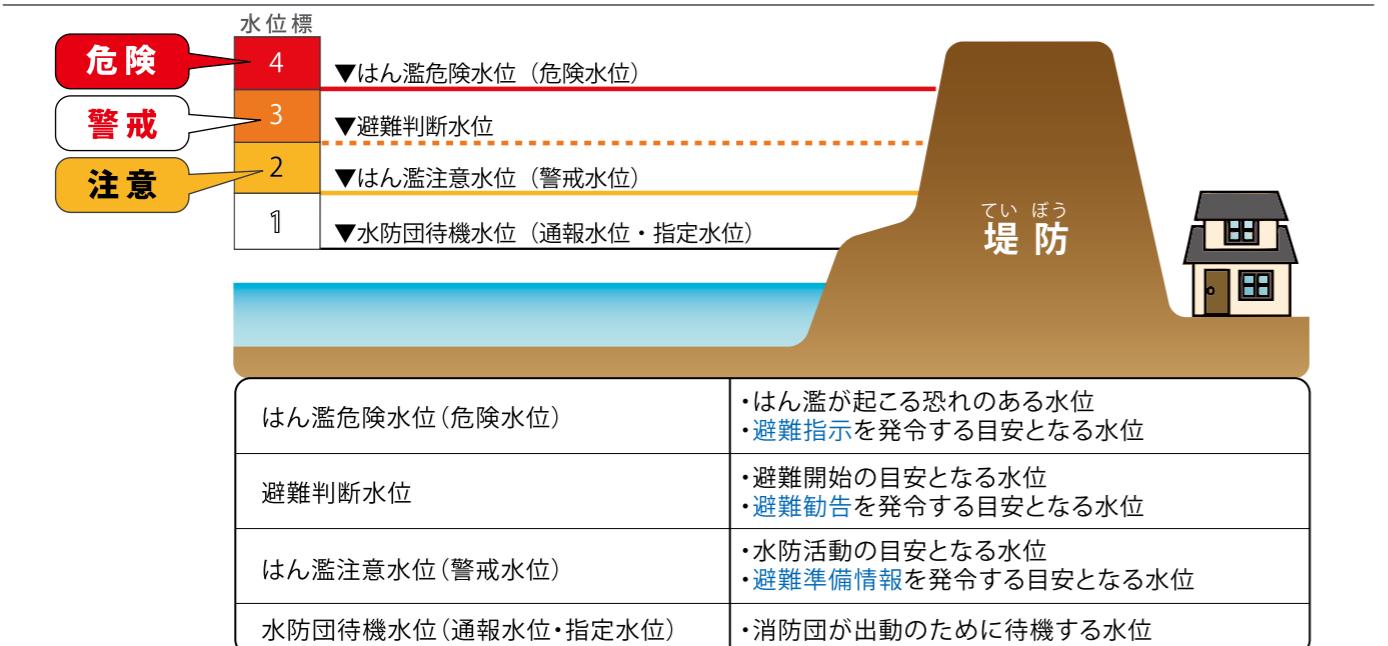
## 情報の種類と基準

### ●降雨に関する情報

種類	発表される条件	発表基準
大雨注意報	大雨によって災害が起こる恐れがある。	雨量が1時間に40ミリ以上 土壌雨量指数が124以上
洪水注意報	洪水によって災害が起こる恐れがある。	雨量が1時間に40ミリ以上 流域雨量指数が鮎喰川流域28以上 飯尾川流域8以上 園瀬川流域26以上
大雨警報	大雨によって重大な災害が起こる恐れがある。	雨量が1時間に60ミリ以上 土壌雨量指数が155以上
洪水警報	洪水によって重大な災害が起こる恐れがある。	雨量が1時間に60ミリ以上 流域雨量指数が鮎喰川流域35以上 飯尾川流域10以上 園瀬川流域33以上

※土壌雨量指数：数日前からの降水量を考慮して計算される指数 ※流域雨量指数：河川上流域の降水量により計算される指数

### ●河川の水位情報



観測所名稱	河川名	所在地	水位 (m)			
			水防団待機水位 (通報・指定水位)	はん濫注意水位 (警戒水位)	避難判断水位	はん濫危険水位 (危険水位)
第十	吉野川	板野郡上板町	3.70	5.30	—	—
大寺橋	旧吉野川	板野郡板野町	1.25	2.15	2.90	—
河口堰上流	今切川	板野郡北島町	—	—	1.80	—
上鮎喰	鮎喰川	徳島市鮎喰町	4.10	5.80	7.00	—
山上	園瀬川	徳島市上八万町	1.30	2.00	3.00	3.70
法花	園瀬川	徳島市八万町	2.50	3.20	4.30	4.90
江田	勝浦川	小松島市江田町	2.40	3.40	3.80	4.20
春日	飯尾川	徳島市春日町	2.40	3.10	3.50	3.90

### ●雨の降り方

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm 	1時間に20～30mm 	1時間に30～50mm 	1時間に50～80mm 	1時間に80mm以上 

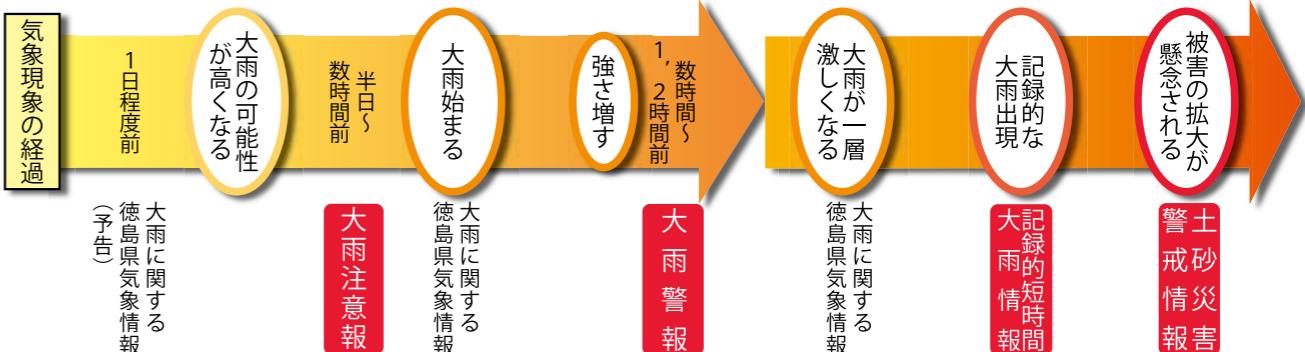
やや強い雨：ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨。長く続く時は注意が必要です。  
 強い雨：どしゃ降りの雨で傘をさしていても濡れてしまうほどです。大小の水路があふれることもあります。  
 激しい雨：バケツをひっくり返したような雨。山崩れ、かけ崩れが発生しやすくなります。  
 非常に激しい雨：滝のように降り、先が見えないほどの雨。地下室に雨水が流れ込む場合があります。また、土石流などの災害が発生する可能性が高くなります。  
 猛烈な雨：息苦しくなるような圧迫感があります。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

### ●土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう徳島県と徳島地方気象台が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報などが発表されていなくても、斜面の状況に常に注意を払い、普段と異なる状況に気がついた場合には、直ちに周りの人と安全な場所に避難してください。また、大変危険ですので大雨のときに谷や斜面に近づかないようにしてください。

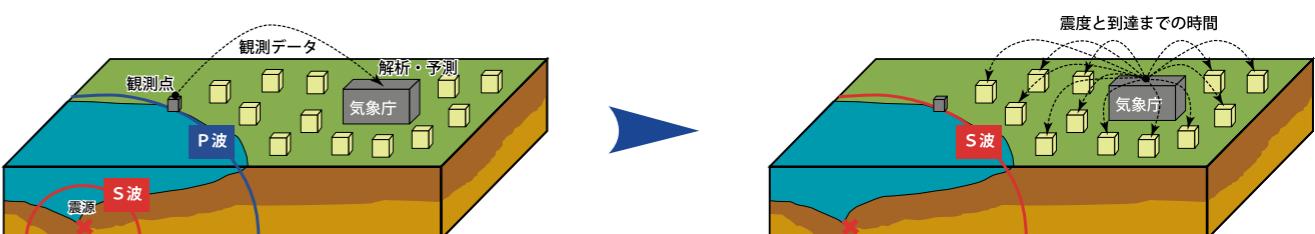
#### ○大雨・土砂災害に関する情報



### ●緊急地震速報

緊急地震速報は地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる地震動の予報・警報です。

住民のみなさんが緊急地震速報を見聞きした場合は、周囲の人と声をかけあいながら、あわてず身の安全を確保して下さい。屋内にいる場合はあわてて外に出ずに、頭を保護し机の下など安全な場所に避難してください。



地震発生直後に震源近くでP波（初期微動）をキャッチ

S波（主要動＝強い揺れ）を予測し、お知らせします。

※震度5弱以上が推定される場合に、テレビ・ラジオを通じて速報が受けられます。

※震源に近い場所では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

## ●震度について

地震が発生したとき、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。

わが国では気象庁震度階級によって震度を表しています。震度は「計測震度計」で計測されています。

以前は0～7の8段階でしたが、現在では震度5と震度6をそれぞれ強と弱に分け、10段階の区分になっています。

### ○震度が人や建物に及ぼす影響

震度階級	影響のイメージ	人間	屋内の状況	建物及び屋外の状況
5弱		・大半の人が恐怖を覚え、物につかまないと感じる。	・棚にある食器類や本が落ちることがある。 ・固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	・電柱が揺れるのが分かる。 ・耐震性の低い木造物では壁にひび割れ、亀裂が生じることがある。
5強		・物につかまらないと歩くことが難しい。	・棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ・固定していない家具が倒れることがある。	・補強されていないブロック塀が崩れることがある。
6弱		・立っていることが困難になる。	・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ・耐震性の低い木造建物は瓦が落下したり建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強		・はわないと動くことができない。飛ばされることもある。	・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	・耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが多くなる。 ・大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
7			・固定していない重い家具のほとんどが移動したり、倒れたり、飛んだりする。	・耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものさらに多くなる。 ・耐震性の高い木造建物でもまれに傾くことがある。 ・耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなる。

## ●津波に関する情報

種類	発表される条件	発表基準
津波注意報	津波によって災害が起こる恐れがあり、注意が必要な場合	高さが 0.5m 程度の津波
津波警報	津波	高さが 1～2m 程度の津波
	大津波	高さが 3m 程度以上の津波

## 避難情報

危険が迫ったときは、消防・警察・自主防災組織などからの避難の呼びかけがあります。

テレビ・ラジオ、有線放送、広報車（雨音で聞こえにくい場合があります）などに注意しましょう。

避難の呼びかけがなくても、危険を感じたら早目の避難を心がけましょう。

特に子供や高齢者の方がいる世帯や避難場所までの距離がある地区の方は早めの避難を心がけましょう。

## ●同報無線からの防災情報

火災・救助などに消防車が出動した場合や同報無線設備から津波警報などが発表された場合には、放送内容を電話（火災・同報無線情報問合せ）で確認することができます。

また、津波警報の特殊サイレンのサンプル音を聞くこともできます。（市内で火災などが発生していない時に限ります。）

☎ 0180-998-911



注1：IP電話・PHSなどは一部利用できない場合があります。

注2：情報料はかかりませんが、電話料金はご負担いただくようになります。

## ●避難情報の種類

避難準備情報→避難勧告→避難指示の3段階でお知らせします。

種類	避難準備情報 (要援護者避難)	避難勧告	避難指示
発令される条件	洪水	・河川水位がはん濫注意水位を超えること。 ・河川水位が避難判断水位を超え、はん濫危険水位に達すると思われるとき。	・河川水位がはん濫危険水位を超えること。 ・堤防の決壊の危険が迫ったとき。 ・堤防が決壊したとき。
	土砂災害	・大雨警報が発表されたとき。 ・時間雨量 30mm 以上、または累積雨量が 100mm 以上観測したとき。 ・今後も雨が継続・増加する見込みがあるとき。 ・土砂災害の前兆現象や現地に異常が見られたとき。 ・近隣地域で土砂災害が発生したとき。 ・避難所に至る道路が通行止めになると予想されたとき。	・前兆現象が発生したとき。 ・土砂災害が発生したとき。 ・その他危険性が非常に高まったとき。
	地震・津波	・強い地震（震度4程度以上）を感じたときまたは弱い地震であっても長い時間ゆっくりした揺れを感じたときで、市長が必要と認める場合。 ・徳島県に津波警報「津波」が発表されたとき。	・徳島県に津波警報「大津波」が発表されたとき。

### 皆さんができるべき行動

いつでも避難できるよう準備しましょう。テレビやラジオ、市役所などからの広報に注意し、お年寄りや子供は早めに避難させましょう。

お互いに助け合って、指定された避難場所に速やかに避難しましょう。

指定された避難場所に直ちに避難しましょう。

※徳島県に津波注意報が発表された時は、海岸・河口にいる人に対し、直ちに海岸・河口付近からの避難を呼びかけます。

避難準備情報が出される前に自主避難する方は、事前に市役所へ連絡してください。

徳島市災害対策本部 TEL：088-621-5010（代）

※災害対策本部が設置されていない場合は、徳島市消防局 TEL：088-656-1190（代）

徳島市危機管理課 TEL：088-621-5527

## ●避難情報、災害発生時の呼びかけ方

### 避難準備情報

○○町の皆さん、こちらは○○消防署（消防団）です。○○川のはん濫（○○山の山崩れ）の恐れがありますので、万一に備えて早めに避難の準備にかかってください。また、老人、病人、小さな子供のいるご家庭は早めに避難するようにしてください。

### 避難勧告

○○町の皆さん、こちらは○○消防署（消防団）です。（消防職員、消防団員、警察官）の誘導員の指示に従って、至急、避難してください。

### 避難指示

○○町の皆さん、こちらは○○消防署（消防団）です。（消防職員、消防団員、警察官）の誘導員の指示に従って、至急、避難してください。